

平成 19 年度 第 1 回 芦屋市立公民館運営審議会 会議要旨

日時	平成 19 年 6 月 14 日 (木) 15:00 ~ 16:45
場所	市民センター 202 室
出席者	委員 7 名 伊藤 進二・岩井 晃治郎・河村 照子・小柴 明子・ 林 哲也・樋口 茂・藤田 まさ代 教育委員会 松本社会教育部長 事務局 竹内公民館長・中西館長補佐・永吉指導主事
会議の公表	公開 非公開 部分公開 < 非公開・部分公開とした場合の理由 >
傍聴者数	0 人

1 議題

報告（協議）事項

- (1) 委員長・副委員長の選出について
- (2) 公民館職員、公民館事務分掌，予算について
- (3) 平成 18 年度 公民館事業の実施結果について
- (4) 平成 19 年度 公民館事業の計画について
- (5) 市民会館・公民館の指定管理者制度導入について
- (6) その他

2 審議内容

報告（協議）事項（ 1 ）については，委員長に樋口氏，副委員長に河村氏が選出された。（ 2 ），（ 3 ），（ 4 ），（ 5 ）については，事務局作成の資料をもとに報告を行い，各委員に協議を頂き意見を受けた。

〔主な内容等〕

議題（ 2 ）は，公民館職員，公民館事務分掌，予算について各委員に報告を行った。

議題（ 3 ）及び（ 4 ）は，平成 18 年度の公民館事業の実施結果及び平成 19 年度の公民館事業の計画について各委員に報告及び説明を行った。その後意見交換を行い，各委員から次のような意見が出た。

幼児教育講座の受講者数が少ない事が気になる。幼稚園，子育てセンターとの連携や，講義内容，PRの方法など，講座への参加者が増えるような工夫をしてほしい。食育などのテーマも入れてみてはと思う。

中高年齢者や子どもの事業・講座はあるが，働く父親が受講しやすいような講座も今後企画していくとよいと思われる。同時に、親子が一緒に参加できるような講座や世代間交流が出来る事業も実施してほしい。

社会全体で IT 化が急速に進められているが、同時に情報化に対してどこにでも聞くことが出来ないという人が増えている。情報化に危機感を持っている人が対象の講座や講習会も必要とされ、公民館は期待されているのではないかと。

芦屋川カレッジの曜日を変更してほしいという希望があるようだが、実際に全ての方の希望を反映させるのは不可能である。これまで積み重ねてきた流れや、施設面から考えても他の利用者との兼ね合いもあり、曜日の変更は行わないほうがよいのではないかと。

議題(5)については、芦屋市における行政改革の検討スケジュールについて各委員に説明を行った。

公民館関係では、「市民会館・公民館の指定管理者制度導入について」の検討項目があり、その経緯や概要について、事務局から説明を行った。その後意見交換を行い、教育委員会として 12 月末までには一定の方向の考え方を出す必要があるため、指定管理者制度についての資料を収集して委員に事前に送り、委員の方々の考えを出していただき、それを元に次回の公民館運営審議委員会で検討することが決まった。

〔結論〕

予定した議題を全て報告し、委員の意見をいただいた。

次回の第 2 回公民館運営審議会の開催予定日 平成 19 年 9 月 6 日（木）午後 2 時から
以上